

喜多方市屋内子ども遊び場

めぐぶらざ

／なんでもない今日に、わくわくを／



-Fukushima Kitakata-





* の経験がキミを育てる *

* 遊 × 育 *

めぐぶらざは、全天候型の屋内遊び場。
夏の暑い日も、雨や雪が降る日も、
いつでも快適に遊べます。

<あそび>は子どもたちにとって
生活の一部であり、学びの場。
遊びを通して、たくさんのことを学び、
成長していきます。

そんな、子どもたちにとって、
重要な役割の<あそび>を
めぐぶらざでは、一年中経験できます。

きっと、大切な経験の一つとなるはずです。

CONCEPT-1.

いっしょに笑うと

たくさん楽しい

- laugh together & lots of fun -



めぐぶらざは、子どもたちのための“遊び場”としてだけでなく、親子のふれあいの場、子育て世帯の交流の場としての役割も担っています。子どもたちが思いきり遊べるのはもちろん、大人も一緒にのびのびと遊ぶことができます。



めぐぶらざのシンボル遊具は「いいでネット」。最大高さ約7m、広さ約900㎡の東北地方最大級のネット遊具です。中心部分が高くなっており、本市のシンボル<飯豊山>から名付けられました。

他にも大人気の「大型エア遊具」、お湯の出る手洗い場完備の「すなば」、秘密基地のような「ゆかしためいろ」、屋外の「めぐサーキット」などがあります。

CONCEPT-2.

プレイリーダーに

会える場所

- where to meet 'playleader' -



めぐぶらざの特徴の一つ「プレイリーダー」。プレイリーダーは、子どもたちに遊具の正しい使い方を教えてくれたり、新しい遊びの提案をしてくれたりする<遊びの案内人>です。

子どもたちが心から楽しみ、遊びからたくさんの事を学べるようプレイリーダーも全力で一緒に遊びながら、ケガや事故などがないか常に遊び場内の見回りを行い、安心・安全な環境づくりを心掛けています。

めぐぶらざには、一緒に遊んでくれるプレイリーダーがいつも待っています。

プレイリーダーは遊びのサポートを行いますがお子様の安全管理は保護者の方の責任となります





CONCEPT-3-

運動神経がよくなる

36 の基本動作

- 36 basic movements -



CONCEPT-4-

「できた」が増えると

「できる」の自信に

- success leads to confidence -

中村和彦教授が提唱する「36 の基本動作」。
＜バランスを取る動き＞＜移動する動き＞＜操作する動き＞の3つに分類されます。

幼少期にたくさんの動作をバランスよく経験することで、
色々な運動動作の引き出しが増え、
自分の体をコントロールしやすくなります。

めぐぶらざでは、この「36 の基本動作」を基準に遊具を選びました。
遊びながら自然とたくさんの動作が経験できます。

めぐぶらざは、0 歳～小学 6 年生までの幅広い子どもたちが遊べます。
各遊具に推奨年齢はありますが、エリアごとの年齢制限は設けていません。
保護者の方の判断のもと全ての遊具で遊ぶことができます。

大きい子がベビーエリアでおままごとをするのも、
小さい子がクライミングに挑戦するのも自由です。

様々な年齢の子どもたちが一緒に遊ぶことで、
相手への思いやりのココロ、
色々なことにチャレンジするココロが育つと考えています。





この看板を目印にお越しください

《ひとづくり・交流拠点複合施設 アイデミきたかた》内にあります

喜多方市屋内子ども遊び場 めぐらざ

〒966-0069 福島県喜多方市字稲清水 2333 番地 1

T E L 》 0241-23-6101

休館日 》 毎月第2・4火曜日(祝日の場合は翌日以降の最も近い平日)
12月29日～1月3日

ウェブサイト



Instagram



Googleマップ



郡山ICから磐越自動車道>会津縦貫道を経由し約1時間
新潟ICから磐越自動車道>会津縦貫道を経由し約1時間30分
米沢市内から国道121号線を経由し約1時間